

チー ム 音 戸

音戸中学校区
小中一貫教育推進協議会

令和元年度，最初の小中一貫教育だよりです。今年度も音戸中学校・音戸小学校・波多見小学校がチーム一体となって小中一貫教育を進めていきます。

今年度，音戸中学校区で特に力を入れて取り組んでいきたいのは，「思考表現する力」を児童生徒が身に付けることです。例えば，広島県の公立高校入試では，資料や文章をよく読んで説明する問題が増えています。どのようにすればそれらの問題を解くことができるようになるのか，音戸中学校区の教職員全員で考えて，授業に活かしていきたいと思います。

令和元年度 音戸中学校区小中一貫教育について

【目指す児童生徒像】 ふるさとを愛し，自律できる児童生徒

【研究主題】 主体的に学ぶ児童生徒の育成

～「思考表現する力」の向上をめざした単元づくり・授業づくりを通して～

【育成を目指す資質・能力】

- ① 知識・技能 ②課題を設定する力 ③情報を収集する力 ④思考表現する力
⑤ 協働的に関わる力 ⑥自己を理解し，生き方を考える力 ⑦地域の一員として関わる力

今年度の小中合同での主な取組（予定）

4月 ・小中一貫教育推進協議会 総会（26日）

音戸中学校区の教職員が集まり，今年度の小中一貫教育の目的や取組について共有しました。

6月 ・いじめ撲滅キャンペーン（10日～7月5日）

音戸中学校区の児童生徒全員が，いじめ撲滅に向けての「標語」を作りました。

7月 ・第1回小中合同授業研究会（音戸中で研究授業）（10日）

・スタディーサポート（23～25日）

音戸中学校の生徒が，音戸小学校で児童に学習支援を行います。（なお，波多見小学校でのスタディーサポートは，波多見小学校で授業があるため今回は中止しました。）

・サオンドノート補習（29日～31日）

音戸小学校と波多見小学校の教職員が，音戸中学校で生徒に学習支援を行います。

9月 ・第2回小中合同授業研究会（音戸小で研究授業）（24日）

10月 ・小中合同あいさつ運動（～11月）

小学生と中学生が合同で「朝のあいさつ運動」を行います。

1月 ・第3回小中合同授業研究会（波多見小で研究授業）（23日）

・音戸中学校入学説明会（6年生対象）（31日）

2月 ・「母校へ里帰り」（1～2月の予定）

中学校1年生が小学校5年生に対して中学校生活の紹介をします。

・小中一貫教育推進協議会 全体会

音戸中学校区の教職員が今年度の小中一貫教育の取組を振り返り、来年度の計画等を考えます。

1学期の取組より

いじめ撲滅キャンペーン

6月18日(火)

音戸中学校区では児童生徒が一体となって、いじめを撲滅する取組を行っています。

6月18日(火)、音戸中学校生徒会役員の生徒が、音戸小学校・波多見小学校をそれぞれ訪問し、「いじめ撲滅キャンペーン」の説明を行いました。

「いじめ撲滅キャンペーン」では、小中学生全員からいじめ撲滅に向けた「標語」を募集します。

（「最優秀賞」・「優秀賞」の発表は2学期に行います。）



生徒会役員生徒が説明している様子（音戸小学校）

研究授業（音戸中学校・理科・3年1組） 7月10日(水)

7月10日(水)、第1回小中合同授業研究会を音戸中学校で行いました。（教科：理科，授業者：磯方源太教諭）3校の教職員が授業を参観し、その後、研究協議を行いました。



中学3年・理科の「エネルギー資源の利用」の授業を行いました。



「日本の10年後の発電方法」について、自分のグループで考えたことを他のグループに伝えています。考えを聞いた生徒は、しっかり質問をしていました。

授業後の「研究協議」の様子です。

『「思考表現する力」を伸ばしていくための授業改善』という視点で、音戸中学校区の教職員がグループに分かれて協議を行い、発表して共有しました。

